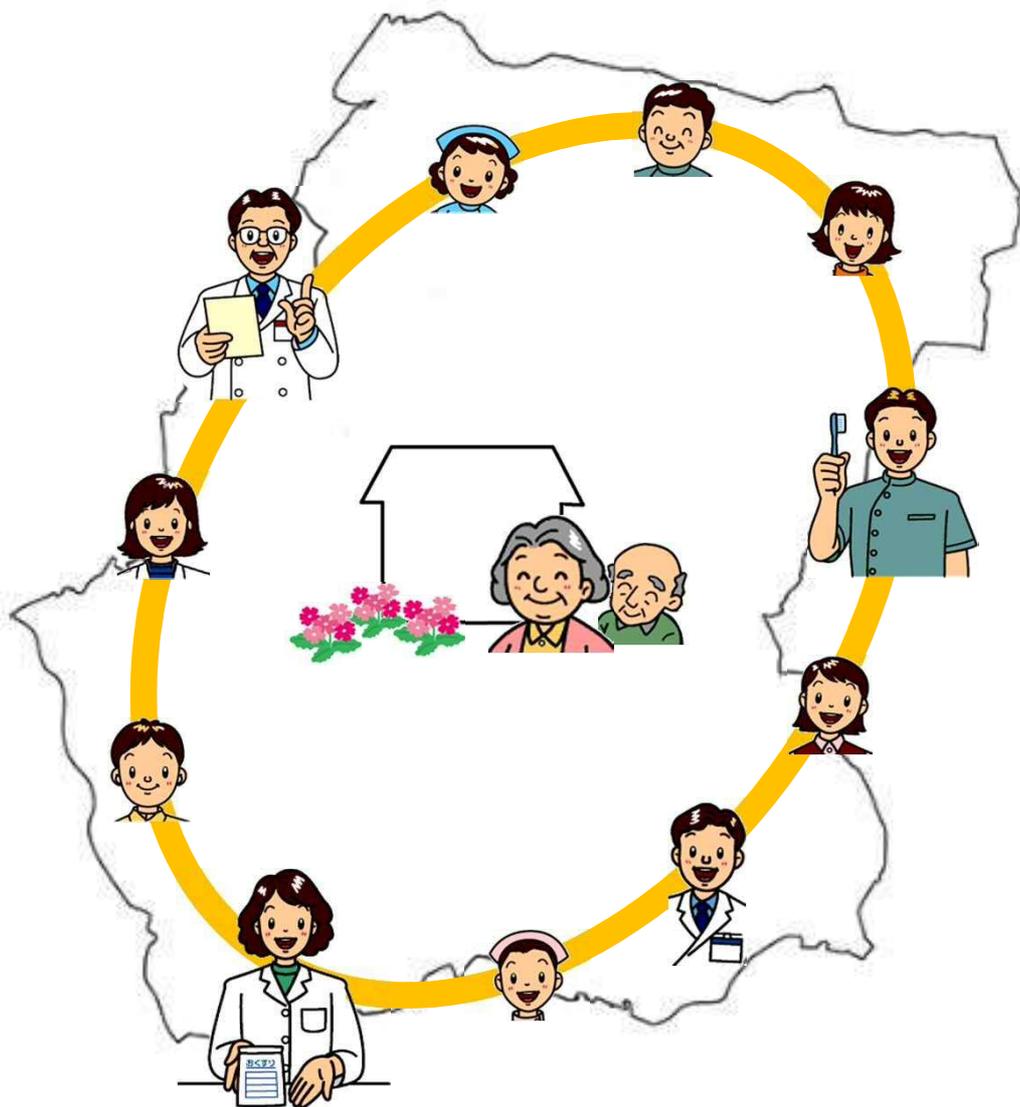


第2回 在宅チーム医療を担う多職種研修

医療と介護の連携を考えよう



日にち：平成27年10月7日（水）

主催：都筑区医師会地域多職種連携協議会
都筑区高齢・障害支援課

式次第

《 開会 》 19時15分

総合司会（ケアネットつづき本会） 上原 裕子

1. 開会の挨拶

都筑区医師会地域多職種連携協議会会長 水野 恭一
都筑区長 畑澤 健一

2. 本研修の趣旨とグループワークの進め方について

ナビゲーター（都筑区高齢・障害支援課高齢支援担当） 高橋 しのぶ

3. グループワーク

自己紹介

- 〔 ロールプレイ① 第1幕「退院決定後 ～ 退院カンファレンスまで」
グループディスカッション①
発表①
- 〔 ロールプレイ② 第2幕「退院後のサービス担当者会議」
グループディスカッション②
発表②

4. 閉会の挨拶

都筑区医師会地域多職種連携協議会幹事会代表 小林 雅子

《 閉会 》 21時30分

本研修の目的

仮想事例を通して考える 「医療と介護の専門職それぞれの役割と連携」



- 互いの役割を理解する
- 連携の必要性を理解する



- 「自分ができること」を見つける
- 「相手ができること」を見つける

グループワークの進め方

	名前 (姓のみカタカナで記入)	職種
ファシリテーター (進行役)		
書記		
メンバー		

《 グラドルール 》

- 相手の意見をよく聞き、尊重する（正解はない）
- 思い付きをどんどん発表する
- 人の意見への「あいのり」大歓迎
- 批判は絶対にしない
- 発言はできるだけ短く、1回につきひとつ
- 時間は守ろう

ロールプレイ
(10分)



グループディスカッション
(20分 + 5分)



発表
(15分)

《 KJ法 》

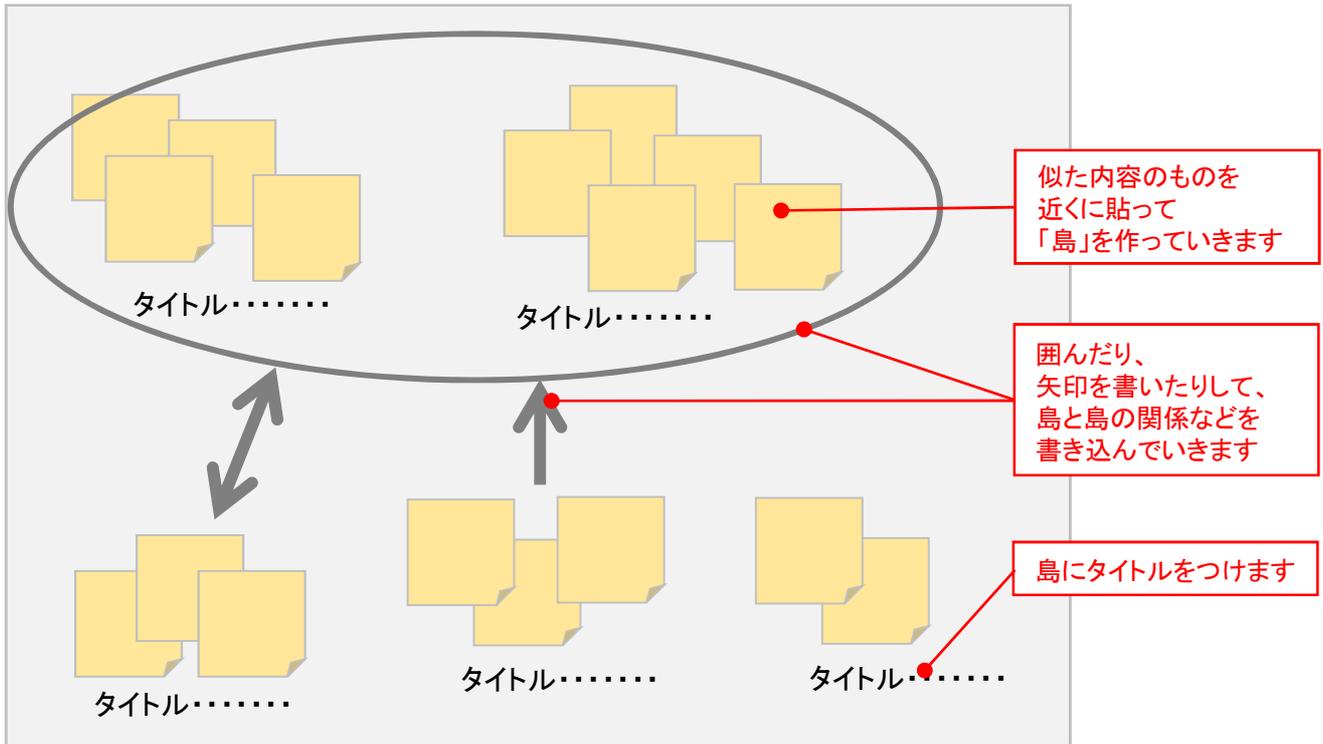
- ① ロールプレイを観て「気づいたこと」「改善策」を、思いっくまに各自が付箋に書き出します。
(付箋1枚に、内容はひとつ)
- ② 付箋に書いた内容を発言しながら、模造紙に貼っていきます。このとき、似た内容のものを近くに貼って、「島」を作っていきます。
- ③ 島にタイトルをつけ、島と島の関係なども模造紙に書き込んでいきます。



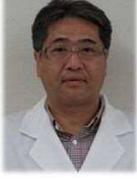
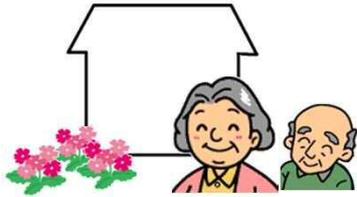
最後の5分は「まとめ」の時間です

ナビゲーターから「5分前です」のアナウンスがありましたら、まとめ作業に入ってください。

《 イメージ 》 ～ 模造紙と付箋を使って、グループの意見をまとめる ～



登場人物

<p>【患者】都筑 みどり(76歳)</p>  <p><i>Ryoko Yoshii</i></p>	<p>牛久保町に暮らして25年。現在は夫とふたり暮らし。商社マンの一人息子は、4年前からメキシコに単身赴任中。その頃から軽い認知症があったが、今年8月初旬に脳梗塞を発症し、救急車で南病院に搬送される。穏やかな性格で、入院前はガーデニングが趣味だった。</p>	
<p>【夫】都筑 栄(81歳)</p>  <p><i>Ritsu Fukasawa</i></p> <p>やればなんでもできる、とがんばってしまう。</p>	<p>【MSW】宇狩</p>  <p><i>Hiroko Uehara</i></p> <p>機転が利くと自負しているが…。</p>	<p>【包括】戸塚</p>  <p><i>Hiromi Watanabe</i></p> <p>都筑区の担当になって5年。</p>
<p>【病院主治医】江田</p>  <p><i>Kensho Ogawa</i></p> <p>熱心だが、在宅医療のことはよく知らない。</p>	<p>【担当看護師】泉</p>  <p><i>Miho Watanabe</i></p> <p>在宅医療に関心はあるが、情報収集できていない。</p>	<p>【病院PT】瀬谷</p>  <p><i>Kaoru Aoyagi</i></p> <p>退院してからの患者のことにまで気が回らない。</p>
<p>【ケアマネ】上白根</p>  <p><i>Hiroko Douzen</i></p> <p>「大丈夫ですよ」が口癖の新人ケアマネ。</p>	<p>【訪問看護】鶴見</p>  <p><i>Masako Kobayashi</i></p> <p>往診医となかなか連携できず、困っている。</p>	<p>【訪問入浴】保土ヶ谷</p>  <p><i>Hiromi Watanabe</i></p> <p>「そういえば…」と、報告がいつも遅れがち。</p>
<p>【福祉用具】金沢</p>  <p><i>Shige Kasamatsu</i></p> <p>何事にも動じないベテラン。</p>	<p>【訪問歯科】磯子</p>  <p><i>Michiko Shimada</i></p> <p>訪問歯科を始めて3年目。</p>	<p>【訪問介護】西</p>  <p><i>Yoshiko Watarai</i></p> <p>ご主人の負担のほうか、いつも気になっている。</p>
<p>【往診医】青葉</p>  <p><i>Takayuki Jimbo</i></p> <p>時間をかけて診てくれると、患者と家族には評判。</p>	<p>ナレーター</p>  <p><i>Shinobu Takahashi</i></p>	

《 第1幕 》 退院決定後 ～ 退院カンファレンスまで



《 第2幕 》 退院後のサービス担当者会議



会場図

